

学校だより青南



11月号

令和元年10月31日
港区立青南小学校
校長 関 幸治

第 2 校 歌

校長 関 幸治

11月18日は、青南小学校の開校記念日です。青南小学校は、今年で113周年を迎えました。今、代表委員会が中心となり、集会等の準備をしているところです。

青南小学校には「光あふれて」という第2校歌があります。私の知っている限りでは、周年の式典や卒業式に子どもたちが歌っていたと記憶しています。この「光あふれて」は開校60周年を記念して作られました。開校70周年の記念誌に「光あふれて」の作詩をしてくださった野上 彰先生が文を寄せてくださっています。

(抜粋)・・・ぼくは、つとめて、明るく、モダンな詩を作るよう心がけた。作曲も、親友の塚原哲夫くんをつかまえて、いろいろ注文をした。易しすぎないようにと・・・

実は、ここで混乱が生じてしまいました。青南小学校に残っている印刷された楽譜には、作詞 野上 彰、作曲 塚原哲夫(せつお)とあるのです。この点をご指摘くださった保護者の方もいらっしゃる、方々手を尽くしましたが、よくわかりませんでした。「口」と「日」の違いだけですが、お名前なので単に誤植ではすみません。50年以上も間違っただけであったなら塚原先生に大変失礼なことをしていたと思います。本年度末までには、再度確認をし、修正していきたいと思います。「光あふれて」の歌詞は、体育館に掲げています。その歌詞です。

1 光あふれて 風もさわやか 代々木の森の 春はよぶ 幼い花よ 若い草よ いそしみ学び はげみ 高く伸びて 輝け まっすぐ未来に正しくむいて ああ 青南、青南、青南小学校	2 雪はきらめく 富士の山なみ はるかに秋の 日はめぐる 幼い枝よ 若い幹よ 教えをうけて 常に みのりゆけよ ゆたかに 母校のほまれを 胸にきざみて ああ 青南、青南、青南小学校	3 歴史重ねて 礎はあり 選ばれここに 集うもの 幼い泉 若い河よ 希望にあふれ みちて かづよく そそげよ 明るい世紀の 源となり ああ 青南、青南、青南小学校
--	---	--

青南小学校の校歌とともに、歌い継いでいきたい「光あふれて」です。作詞、作曲のお二人の先生の思いをしっかりと受け止めていきたいと思っています。

11月2日(土)は、学芸会の保護者鑑賞日です。ここに至るまで、子どもたちは一生懸命練習に励んできました。会場が狭く、保護者、地域の皆様にはご不便をおかけしますが、どうぞ譲り合ってお楽しみくださいますようお願いいたします。

(お知らせ) 3年2組担任 佐々木慎一郎教諭の退職に伴い、大野 裕己教諭が着任しました。どうぞよろしくようお願いいたします。

《11月行事予定》

- 1日(金) 学芸会児童鑑賞日
※給食あり
6校時準備(6年)
- 2日(土) 学芸会保護者鑑賞日
土曜授業(月曜時程)
- 3日(日) 文化の日
- 4日(月) 振替休日
- 5日(火) 学芸会振替休業日
- 6日(水) B時程
4時間授業
安全指導
- 7日(木) B時程
避難訓練(Jアラート)
歯科健診(1~3年)
委員会活動
- 8日(金) 校外学習(1年)みかん狩り
校外学習(3年)ズーラシア
ブラインドサッカー(4年)
- 11日(月) 全校朝会
縦割り班活動
- 13日(水) B時程
4時間授業
就学時健康診断
- 14日(木) B時程
クラブ活動
- 15日(金) 秋祭り(1・2年)
校外学習(4年)高尾山
- 16日(土) 土曜授業
わくわくタイム
学校説明会
- 18日(月) 開校記念日
全校朝会
出前授業(4年)
- 20日(水) B時程
代表委員会
- 21日(木) 校内研究授業
※5-1と5-2のみ5時間授業
(14:40頃下校)
- 22日(金) 開校記念集会
- 25日(月) 全校朝会
- 26日(火) 縦割り班活動
- 27日(水) B時程
クラブ活動
- 28日(木) お話しポケット
歯科健診(4~6年)
通学路点検
- 29日(金) 4時間授業

11月の生活目標

【みんなで使うものを大切にしよう】

生活指導部 中村 和代

学校でみんなが使うものには、どのようなものがあるでしょうか。授業で使う学習道具や休み時間に使う一輪車やボール、竹馬やフラフープなどの遊具、掃除で使うほうき、給食の食器、机やいす、もう少し大きなものになると、教室や廊下やトイレ、校庭にあるものすべてがみんなで使うものだと言えるでしょう。これらのものを大切にするためには、どんなことができるでしょうか。例えば、使ったものをきちんともとの場所に戻すことも大切です。また、ものを汚したり、壊したりせず、丁寧に扱ったりすることも挙げられます。使う人が気持ちよく使えるように、次に使う人のことを考えて行動できるように指導していきたいと思います。

開校記念集会

【未来へつなぐ113キュー】

高武 季美子

11月18日(月)は、青南小学校の113回目の開校記念日です。そのお祝いとして、22日(金)は、全校で開校記念集会を実施します。

青南小学校への思いや歴史を振り返り、115周年へつなげたいという思いを込め、「未来へつなぐ113キュー つなごろう 伝えよう チーム青南」というスローガンにしました。

今年は前年度までと違い、開校記念集会で発表する委員会と、休み時間やお昼の放送で発表を行う委員会とに分かれ、開校記念を盛り上げます。

それぞれの特徴を生かした発表で、青南小学校の歴史と今と未来とを感じられる集会にしていきます。

[6年]

関口 幸太

10月15日、駒沢オリンピック公園総合運動場において「港区連合運動会」が開催されました。港区18校6年生児童が一堂に会し、自分の記録に挑戦しました。

子供たちは、100m走とともに、50mハードル走、走り幅跳び、走り高跳び、ソフトボール投げから1種目、そして男女それぞれ4名ずつが学校を代表して400mリレーに出場しました。2学期に入り、体育の時間や朝練習等、種目ごとに分かれ練習に取り組んできました。SCのコーチの方にゲストティーチャーとしてお越しいただいた際は、各競技の動きのポイントを丁寧に教えていただきました。「やってみたらできた。」「こうすれば高く跳べるのか。」など、できる実感の伴う経験が、友達への具体的なアドバイスに変わっていき、高め合いながら練習することができました。当日は、女子100m走、走り幅跳び、男子400mリレーで港区上位の記録を残すことができました。

応援席では、競技に出場する友達に、枯れるほどの大きな声で応援をしました。保護者席からも、青南の大きな横断幕とともに、お父さん・お母さんからの応援に大きな力をいただきました。ありがとうございました。

2020年の東京オリンピック開催まであと1年をきった今、子供たちが本格的な競技場で陸上競技に取り組む経験ができたことは、オリンピック・パラリンピックに対する興味・関心の高まりや憧れ、スポーツ精神の高揚につながる経験となりました。また、連合運動会を通して学んだ協調性や連帯感を、「卒業」に向けて一層高めていけるよう充実した学校生活を送っていきます。

[4年]

橋本 菜穂子

10月11日に社会科の校外学習に行きました。

午前中は、有明の「虹の下水道館」で下水の行方や下水処理の仕組みのひみつについて、分かりやすい展示を見ながら学び、「水再生センター」では、実際に下水が処理されてきれいになっていく様子を見学しました。下水が思ったよりは匂わないこと、処理によって魚が住めるほどにきれいになること、そしてその処理には微生物が活躍していることなど、驚くような仕組みや工夫がたくさんありました。

午後は、「港清掃工場」で燃えるごみの処理の過程を見学しました。約5500tものごみがためられている「ごみバンカ」や、巨大な「ごみクレーン」がつかんだごみをドドーン！と音をたてて落としてかき混ぜる様子は、迫力満点！！子供たちは窓ガラスにかじりつくようにして見学していました。



マンホールの色や番号は何を表してる？

子供たちはとても熱心にメモを取りながら見学していました。自分たちが使った水や自分たちが出したごみの行方を、実際に見て、聞いて、確かめることで、とてもよい学びになったようです。

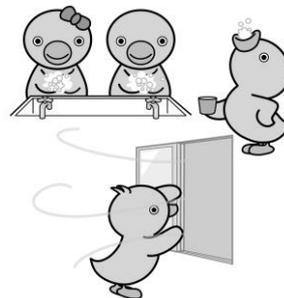
学んだことは、ポスターにまとめました。それぞれに自分で伝えたいテーマを決めて、絵やレイアウトに工夫を凝らし、学んだことを自分の言葉でまとめました。

〔保健〕

多喜川 美波

肌寒い日が続くようになり、感染症の流行が心配な時季になりました。日常的にできる予防策で最も効果的なのは「手洗い・うがい」です。また、寒いですが併せて「換気」の心がけも必要です。

手洗いに関しては、青南小学校では毎年「手洗いのうた」に合わせて正しい手洗いを指導しています。手の隅々まで丁寧に洗うことができるポーズを紹介している歌です。この時期は給食前に放送で流し、正しく手を洗う習慣が身に付くよう支援をしていきます。ぜひ、ご家庭でもお子様と一緒に試してみてください。



〔栽培委員会〕

小田 景子

今年度は、5, 6年生 16人で、楽しく活動をしています。前年度の活動がとても楽しくて、今年度、もう1度栽培委員会に入ってくれた人がいます。栽培委員会の活動が楽しいと感じてもらえて、とてもうれしいです。

春まきの野菜として、スイカやメロンやキュウリ、トマトやピーマン、サツマイモや枝豆などを栽培しました。天候不順だったために、途中で実ったメロンが腐ってしまったり、強風で折れてしまったりといろいろありましたが、立派なスイカや可愛いメロン、とてもたくさんのピーマンやトマトが収穫できました。低学年の子供たちが、栽培している植物を見に来てくれて「食べたいな・・・。」とつぶやいていました。校内のいろいろな場所にある植物に、興味をもつきっかけを作る委員会でありたいと思います。

〔ユニホック〕 青木 円花

ユニホッククラブは、6年生2名、5年生11名、4年生11名の計24名で活動しています。4～6年生混合の6人の班を作り、毎回2チームごとに試合を行っています。

ユニホックとは、軽いプラスチック製のラケットとボールを使う競技です。1968年にスウェーデンのカール・オケ・アールクヴィスト氏が考案し、1978年にスウェーデン大使館を通して日本に本格的に導入されました。現在では、日本国内で約5万人の人々がユニホックを楽しんでいると言われています。

子供たちが試合を行いながら気付いたことをルールに取り入れ、毎回とても充実した活動となっています。次のクラブではどんな試合が繰り広げられるのでしょうか。

〔ペッパー〕 野口 由博

ペッパークラブは、6年生5名、5年生3名、4年生11名の計19名で活動しています。6台の Pepper とノートパソコンを使って「〇〇の役に立つ Pepper」というテーマでプログラミングをしています。「ボックス」という小さいプログラムのまとまりを配置して、動きと発音を組み合わせたり、発問をさせてその答えに対応する反応を作ったりしています。

プログラミング教育は来年度から完全実施になります。こんな手立てをとっていくと、こんな結果になるということ予測し、トライ&エラーを重ねてより良い結果につながるという学習をしていきたいです。

